【はさみ特集〈その1〉】 切れるしくみ

はさみのしくみを知れば、切れ味がわかる!?

はさみ博士

はさみの種類はいろいろありますが、切れるしくみは皆同じです。「布切はさみ」と「糸切はさみ」も 2 枚の刃をかみ合わせて切るという単純な構造になっています。

今回は、はさみの切れるしくみのナゾ。はさみの構造をもとに切れ味について学習しましょう。

【布切はさみ】
「ラシャ切はさみ」「裁ちばさみ」「洋はさみ」とも呼ばれ、日本では幕末～明治の初め（19世紀中ごろ）、洋服を仕立てる技術とともに欧米から伝わったといわれています。

【糸切はさみ】
別名「握（にぎ）りばさみ」「和はさみ」。はさみの始まりとされ、日本には古墳時代（6世紀ごろ）、中国を通して伝わったと考えられていますが、その後、日本以外では使われなくなりました。

ラシャ切はさみの「ラシャ」って何のこと?

この形のはさみが日本に入ってきた当初から、「ラシャ切はさみ」と呼ばれ、広まりました。クロバーでも、メーカーとしての最初のはさみは 1957 年（昭和 32 年）、「ラシャ切はさみ（松・竹・梅・桜の4種）」という商品名でした。

しかし、1993 年の機械化による品質改良にともない、若年層にもわかりやすい名前をということで「ラシャ切」を「糸切」に合わせて「布切」とし、パッケージも一新しました。

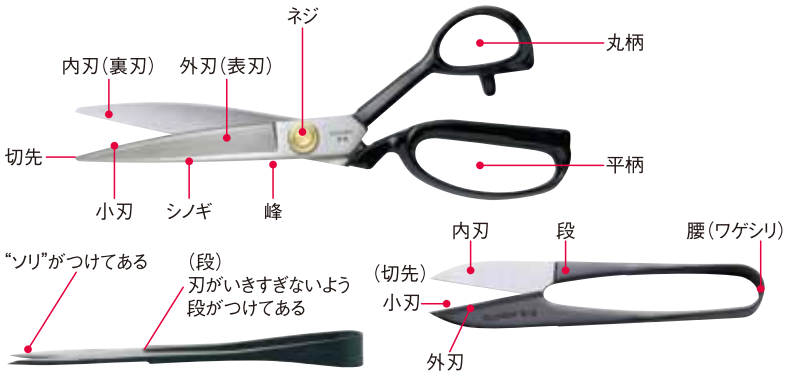
ポルトガル語（raxa）で、厚手の毛織物のことです。

ラシャはポルトガル語の“raxa”（ラシャと発音）に由来し、羊毛の厚くて密な毛織物。南蛮貿易のころ日本に入ってきた服地で、主に羽織や洋服、軍服に使用しましたが、現在ではほとんど使われなくなりました。厚いこの布を切るために用いられたことから、ラシャ切はさみの名がついたというわけです。

はさみの構造と各部名称

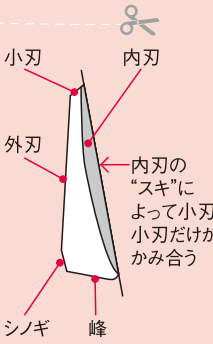
はさみの品質を語る上で、各部の名称は知っておきたいもの。刃（は）はもちろん、峰（みね）、鎬（しのぎ）、切先（きっさき）と聞いて何を思いますか？　そう、「日本刀」の名称とまったく同じです。

明治になり、廃刀令で刀を作れなくなった鍛冶職人が日本人向けにはさみを改良し、現在見る形になったといいます。刃の構造や製造方法にも日本刀の伝統技術が活かされています（詳しくは次号で説明します）。

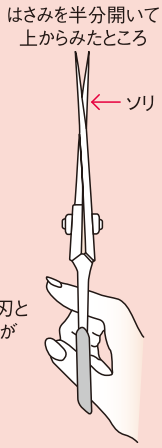


切れ味を左右する技術「ヒズミをとる」って何のこと?

はさみは、2 枚の刃をかみ合わせるという構造になっています。しかし、切れ味を決めるものとして、とても重要な要素が 4 つあります。それは、①刃の“ソリ”、②内刃の“スキ”、③刃の開閉、④小刃。このうちひとつでも調子が狂ってくると、切れ味の悪いはさみになってしまいます。



内刃の“スキ”と“小刃”



刃の“ソリ”

刃のかみ合わせを決める技術のことです。

はさみで均等なソリを付けることと、内刃のスキにより、小刃と小刃がかみ合うようにすることを「ヒズミをとる」といいますが、どれだけヒズミをとるかが技術の見せどころです。

ソリを多く付けると、刃のかみ合わせが強すぎて、小刃同士で傷つけ合うことになり、切れ味が長持ちしなくなります。

伝統の“技”を超えた!? クロバーのはさみ技術

日本のはさみは、刀鍛冶の職人によって改良され、その伝統技術が時代とともに継承されてきました。しかし、品質面で熟練した職人のカンと経験に依存するところが大きく、大量に安定供給ができる工業的生産が望まれていました。

そこで生まれたのが糸切はさみ「ブラック」(1993 年発売)と布切はさみ「ブラック」(1997 年発売)です。ここで育まれた技術が、すべてのクロバーはさみに継承されています。

グッドデザイン賞
受賞商品

布切はさみ「ブラック」　糸切はさみ「ブラック」

数値基準による完全機械化生産だから、形状や切れ味など機能・品質が均一です。

刃部と柄部を分離させて加工し、形状精度を上げ、接合部で位置決めして組み立てることによって、刃先部の調整工程を排除。大量に安定供給できる工業的生産が可能となりました。

正確で一定した形状ですから刃先がきっちり合います。

刃面の仕上げは精密加工により、滑らかな刃のかみ合わせを可能にして、切れ味とその持続性を向上させました。

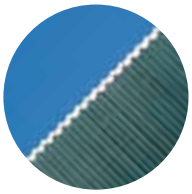
“布逃げしない”はさみのしくみは?

ピースカットで 2 枚重ねの布を切るときなどに便利なのが「パッチワークはさみ」。合繊やビニールはもちろん、布の種類や厚みに関係なく、布逃げしないで正確に切ることができるはさみです。

パッチワークはさみ

小刃にある“細かいギザ刃”に秘密があります。

小刃の部分をよく見ると、細かいギザ刃が付いています。これが「FT加工」という、クロバー独自の特殊加工技術です。
この細かいギザ刃が布をしっかり捕えるために、布逃げしないで、正確に切ることができるのです。とても細かい小さなギザ刃なので、ピンキングはさみのように切り口がギザギザになることはありません。



布逃げのないFT加工。切り口は普通のはさみと同じストレートです。

切れるしくみまとめ

切れるしくみから、はさみの切れ味がわかります。